

# ○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和3年度末の達成状況 前倒しで実施:◎ 予定どおり実施:○ 作業中:△ 未着手:× R3年度 対象外:ー	令和3年度に実施した内容	令和4年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組									
■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策									
	堤防整備(浸透対策、パイピング対策、流下能力対策)	浸透対策 パイピング対策 流下能力対策	順次実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	整備計画に基づき順次実施する	整備計画に基づき順次実施予定。	
■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
	洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備	・CCTV、危機管理型水位計の設置(済) ・簡易型河川監視カメラ設置	R3年度	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	簡易型河川監視カメラを追加で設置した	(完)	
	河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	引き続き実施	中国地整	中国地整(出雲河川)	○	水位予測等の精度向上を図った	水位予測等の精度検証を行う	
	防災気象情報の改善	・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを実施。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開	引き続き実施	気象台	気象台	○	・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準見直しを実施。新基準の運用開始(継続作業) ・「キキクル(危険度分布)」通知サービスの細分化(令和3年6月8日より) ・警戒レベルと対応した高潮警報等に改善(令和3年6月8日より) ・線状降水帯がもたらす降り続く顕著な大雨への注意喚起(令和3年6月17日より) ・指定河川洪水予報の改善(令和3年6月1日より) ・防災気象情報と警戒レベルとの対応(令和3年出水期より) ・防災情報提供システムでキキクル(危険度分布)のメール通知を開始(令和3年6月3日より)	・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。 ・高潮の早期注意情報(警報級の可能性)の運用開始(令和4年8月下旬実施予定) ・国管理河川における指定河川洪水予報の氾濫危険情報の運用改善(令和4年出水期) ・大雨特別警報(浸水害)の指標改善(令和4年度出水期) ・防災気象情報と警戒レベルとの対応(令和4年6月中) ①新たな大雨特別警報の基準値への到達を示す「キキクル(危険度分布)」の「災害切迫(仮)」(黒)を警戒レベル5相当に位置付け ②警戒レベル4が避難指示に一本化されることを踏まえ、「キキクル(危険度分布)」の警戒レベル4相当も「危険(仮)」(紫)に一本化する。	
■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等									
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域(※)に基づく避難計画の見直し・周知	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域に基づき、避難計画の見直し・周知を行う。 ※松江市:家屋倒壊等氾濫想定区域は対象外	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図った。 国土交通省中国地方整備局による斐伊川水系浸水想定区域図の変更並びに国土交通省出雲河川事務所及び鳥根県による神戸川(馬木町より上流部)の浸水想定図の公表など防災ハザードマップを最新の情報に更新し、令和3年8月に全戸配布した。また、ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練等において周知した。	引き続き防災ガイドブックを活用し出前講座等で周知を図る。 ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練において周知する。 更新したハザードマップを全戸配布する(令和4年4月)。また、引き続きハザードマップ活用し、出前講座や地域の防災訓練において周知する。 指定避難所等の見直しや新規指定について継続して行う。	
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、必要があれば避難指示等を発令する範囲の見直しを行う。	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	ハザードマップでの周知を実施した。 避難指示等を発令する範囲は、想定最大規模の浸水想定区域に沿ったものとした。 ハザードマップを活用した周知を行った。	引き続きハザードマップでの周知を実施する。 避難指示等を発令する範囲は、想定最大規模の浸水想定区域に沿ったものとする。 引き続きハザードマップでの周知を実施する。	
	洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援	・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援。	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 中国地整(出雲河川)	松江市 出雲市 雲南市	○ △ ○ ー	福祉部局と連携し計画未策定施設への提出の督促及び支援を実施 避難確保計画の作成について依頼、支援を行った。 外国人を対象とした避難情報は、実災害の際、SNSを活用し発信した。 なお、外国人を対象とした防災研修は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止した。 避難確保計画の作成について継続的に依頼・支援を行った。 外国人住民向けの出前講座を実施し、防災情報の提供を行った。	計画未策定施設への引き続きの支援を実施する。 定住外国人を対象とした防災研修会を実施する。 避難確保計画の作成について引き続き、依頼、支援を行う。 外国人を対象とした防災研修の実施及び避難情報の発信を継続的に実施する。 避難確保計画の作成について継続的に依頼・支援を行う。 外国人向けに出前講座を実施し、防災情報について周知する。	
	夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討	・夜間、荒天時において、住民が安全に避難できるよう避難判断基準や避難誘導体制の検討を行う。	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	△ ○ △	避難指示等の判断・伝達マニュアルを修正中 国のガイドラインを踏まえ、避難指示等の発令判断基準の修正を行った。 避難情報の判断・伝達マニュアルの修正を行ったほか、現地災害対策本部(総合センター)と地域との連携について協議を行った。	引き続き避難指示等の判断・伝達マニュアルを修正する 必要に応じ、避難指示等の発令判断基準の修正を行う。 避難情報の判断・伝達マニュアルの修正を行う。 現地災害対策本部となる総合センターと地域との連携について継続的に協議し、避難体制等の確認や自主防災組織が実施する避難訓練への支援を行う。	
	想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付・周知	・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づき、ハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付・周知	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	配布した防災ガイドブックを活用し、出前講座等でハザードマップの内容を説明 国土交通省中国地方整備局による斐伊川水系浸水想定区域図の変更並びに国土交通省出雲河川事務所及び鳥根県による神戸川(馬木町より上流部)の浸水想定図の公表など防災ハザードマップを最新の情報に更新し、令和3年8月に全戸配布した。また、ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練等において周知した。 ハザードマップを更新したほか、市ホームページや出前講座等で周知した。	引き続き防災ガイドブックを活用し、ハザードマップの周知を行う ハザードマップを活用し、出前講座や地区防災訓練において周知する。 更新したハザードマップを全戸配布する(令和4年4月)。また、引き続き市ホームページ、出前講座等によりハザードマップの周知を行う。	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和3年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R3年度 対象外：-	令和3年度に実施した内容	令和4年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
	防災施設の機能に関する情報提供の充実	・ダム、堤防等の整備効果や現時点で有する機能等を共有する。	R7年度	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	出水期の主な洪水を対象に、志津見ダム・尾原ダム・斐伊川放水路の整備による水位低減効果について記者発表を実施。外水を考慮した高頻度から低頻度の浸水想定図を重ね合わせ、水害リスクを見える化する資料を作成。	引き続きホームページ、現場見学会、各種会議記者発表等によりダム、堤防等の整備効果の周知を行う。外水に加え、内水を考慮したリスクマップの検討を進める。	
	広域避難体制等の構築	【松江市、出雲市、雲南市】 ・近隣市における避難場所の設定等について検討 【島根県、中国地整】 ・自治体の検討の支援を実施	R3年度より実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整 (出雲河川)	△ × × - ○	広域避難に関する検討の実施 未実施 広域避難について検討する。 要請がなく未実施 浸水想定区域等の公表など、自治体の広域避難体制等の検討に資する情報発信を実施した。	近隣自治体と広域避難に関する協議を行う 近隣自治体と広域避難に関する協議を行う 広域避難について検討する。 要請に応じて実施する 要請に応じて自治体の取組を支援する。	
■多様な主体による被害軽減対策									
	河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス 道路管理者等と連携したタイムラインの策定、運用	・河川管理者、沿川自治体、住民、交通 サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの策定・運用 ※中国地整：洪水時における河川管理者からの情報提供等の内容及びタイミングの確認の実施	引き続き実施	協議会全体	松江市 出雲市 雲南市 島根県 气象台 中国地整 (出雲河川)	○ ○ ○ ○ ○ ○	出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施。出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う 出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用した。出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行った。 出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用した。 関係機関と連携したタイムラインの運用 斐伊川タイムラインにおいて、拡充された洪水予報等、新たな防災気象情報の追加を助言した。 出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施。出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う	出水期を目的に、内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用する 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う 出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施する。 出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う。 出水期前に担当者会議を行い内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用を実施する。 出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う。 関係機関と連携したタイムラインの運用 引き続き、タイムライン担当者会議及び減災対策協議会の枠組みで、振り返りのうえ運用改善について助言する。 出水期を目的に、内容や体制等を共有し、各機関で連携して運用する 今出水期の振り返りを行い、課題等の共有、タイムラインの改善を行う	
	避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施	・避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練(斐伊川水防演習)の実施	引き続き実施	協議会全体	中国地整 (出雲河川)	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から斐伊川水防演習を中止。	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から斐伊川水防演習を中止。	
	市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	【松江市、出雲市、雲南市】 ・市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実 【島根県】 ・各種防災情報伝達経路(防災メールや水防情報システム等)での情報提供を実施 【中国地整】 ・市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整 (出雲河川)	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整 (出雲河川)	○ ○ ○ △ ○	松江日赤、松江市立病院等に防災行政無線を設置している 市庁舎における情報伝達は、出雲市防災訓練において確認した。災害拠点病院への情報伝達手段として、防災行政無線戸別受信機の配備を行った。 市庁舎や災害拠点病院等への情報伝達手段として、280MHzデジタル同報無線システムを整備し、戸別受信機を配備したほか、市内131箇所に屋外スピーカーを設置した。 各種防災情報伝達経路の状況を把握。 各市へタイムラインによる防災情報の提供を実施。	無線機器更新に向けた検討を行う 引き続き、出雲市防災訓練等を実施し、情報伝達の充実を図る。災害拠点病院については、防災行政無線により情報伝達を行う。 防災訓練等により情報伝達手段や運用方法を確認するほか、充実にに向けた検討を行う。 各種防災情報伝達経路での情報提供の実施。 Web会議等を利用した新たな情報伝達を検討する。	
	市庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実(耐水化、非常用発電等の整備)	浸水可能性のある重要施設について適切に機能を確保するために必要な対策(耐水化、非常用電源等の整備等)について検討・調整	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ △ ○	現庁舎については非常用発電機の嵩上げにより、浸水に対応建設中の新庁舎については屋上に非常用発電機を設置予定 庁舎のうち、一部施設は浸水想定区域に立地している。平田行政センターについては、今後予定される建替により非常用発電機及び備蓄倉庫を2階に設置予定 本庁舎は浸水想定区域内となっており、庁舎建設時に非常用発電機は屋上に設置している。	引き続き新庁舎の建設を実施 庁舎のうち、一部施設は浸水想定区域に立地している。平田行政センターについては、今後予定される建替により非常用発電機及び備蓄倉庫を2階に設置予定 庁舎管理部門と連携し、浸水時の対応など必要な対策を検討する。	
■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化									
	天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ 動画の作成・公開	・天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開	令和7年度	中国地整	中国地整 (出雲河川)	(完)			
	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知	引き続き実施	气象台 中国地整	气象台 中国地整 (出雲河川)	○ ○	出前講座や気象資料の照会を受けた際に、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。 洪水予報連絡会、水防連絡会で周知した。出前講座の実施。(R3.7.31高松地区(出雲市))	引き続き、出前講座等実施の際、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介する。 洪水予報連絡会、出前講座等で周知する	
	小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充	・行政職員が講師となり実施。内容については、水害のみではなく、土砂災害や避難訓練等を総合防災として行う。(年3回程度)H29からモデル校を選定し実施するとともに順次拡大を図る。	引き続き実施	協議会全体	松江市 出雲市 雲南市 島根県 气象台	○ ○ - ○ -	防災出前授業を実施した(小学校5校) 出雲河川事務所と連携し、防災出前授業を実施(小学校2校) 学校での防災学習を実施した。 小中学校からの出前講座等の依頼なし。 9/29に布施小学校にて出前講座を実施。 新型コロナウイルス感染拡大による影響で、出前講座の依頼なし。	引き続き学校での防災学習を実施する。 引き続き、学校での防災学習を実施する。 地域や小中学校などで出前講座を継続して実施する。 出前講座を継続して実施する。 小中学校向けに出前講座等を実施し、防災知識の普及啓発を図る。	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和3年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R3年度 対象外：-	令和3年度に実施した内容	令和4年度に実施する内容(予定)	備考		
事項	取組内容										
住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施	出前講座等を活用した防災教育の実施	引き続き実施	-	中国地整(出雲河川)	-	-	小中学校からの出前講座等の実施依頼なし。	地区や小中学校などで出前講座を実施する			
							松江市	○	出前講座を実施(R3実績60回)	引き続き出前講座を実施する	
							出雲市	○	地域で開催された防災講座に継続的に講師を派遣した。	地域で開催される防災講座に継続的に講師を派遣する。	
							雲南市	○	出前講座を実施した。	出前講座を実施する。	
							島根県	○	出前講座を実施。 (6/25やくものお家(松江市)、8/26平田保育所(出雲市)、8/30直江ジャンジャンクラブ(出雲市)、10/21中野地区(雲南市)、11/13平田地区(出雲市)、12/20みなみ保育所(出雲市))	出前講座を継続して実施する	
							気象台	-	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、出前講座の依頼なし。	地域住民向けに出前講座等を実施し、防災知識の普及啓発を図る。	
斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施	引き続き実施	-	中国地整(出雲河川)	-	-	出前講座等の実施依頼なし。	イメージ動画を活用した出前講座等を通じて防災教育を実施する			
							松江市	○	商工会議所や民間企業に出前講座を通じて防災研修を実施した	出前講座等を引き続き実施する	
							出雲市	○	企業等を対象に出前講座を実施した。	引き続き、企業等を対象に出前講座を実施する。	
							雲南市	-	要請がなく未実施	出前講座により周知していく。	
							島根県	-	要請がなく未実施	要請に応じて実施する	
							気象台	-	新型コロナウイルス感染拡大による影響で、協力の依頼なし。	他機関での開催に協力する。	
ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	ブッシュ型の洪水予報等の情報発信	引き続き実施	-	中国地整(出雲河川)	-	-	ブッシュ型の洪水予報等の対象となる洪水なし。	対象洪水があれば適切に対応する。			
							中国地整(出雲河川)	-	要請がなく未実施	要請に応じて実施する	
報道機関との連携	【気象台】 ・報道機関との懇談会を定期的に開催 【中国地整】 ・報道機関との連携	引き続き実施	-	気象台 中国地整	-	○	(第1回)令和3年6月9日「顕著な大雨に関する気象情報について」「メディアとの連携について」 (第2回)令和3年10月14日「住民に伝わる情報を目指して」「令和3年8月出水の概要」「無堤部における氾濫発生情報の発表について」 (第3回)令和3年12月10日「雪に関する情報」「山陰の大雪のメカニズムと今季の雪の傾向について」 ※いずれも、出雲河川事務所・浜田河川国道事務所と共催	定期的な開催を継続実施する。			
							中国地整(出雲河川)	○	松江地方気象台と共催で報道機関との懇談会を実施。	懇談会等により連携を図る。	
災害リスクの現地表示(まるごとまちごとハザードマップ)	【松江市、雲南市】 ・地区防災組織等と連携し、災害リスクの現地表示を実施可能な地区から順次実施 【出雲市】 ・導入に向け方針検討 【島根県】 ・自治体の取組の支援を実施 【中国地整】 ・設置事例や利活用事例について共有を図り、現地表示設置の支援を実施	R3年度より実施	-	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整(出雲河川)	-	×	実施実績なし	導入に向けた検討を行う			
							出雲市	×	未実施	導入に向け方針を検討する。	
							雲南市	×	実施実績なし	自主防災組織と連携し実施に向けた検討を進める。	
							島根県	×	未実施	自治体の取組の支援を実施	
							中国地整(出雲河川)	-	中国地整から特段の支援情報なし。	設置事例や利活用事例について共有を図り、現地表示設置の支援を実施。	
住民一人ひとりの避難計画(マイ・タイムライン)の作成支援	【松江市、雲南市】 ・マイ・タイムライン作成講習会等を開催 【出雲市】 ・マイ・タイムライン作成講習会等を開催(今後実施を検討) 【島根県、気象台、中国地整】 ・自治体の取組を支援	引き続き実施	-	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整(出雲河川)	-	○	防災ガイドブックを活用し、出前講座、出前授業で周知を行った	引き続き防災ガイドブックを活用し周知を行う			
							出雲市	○	マイ・タイムラインの作成動向について市ホームページに掲載した。また、出前講座や地区防災訓練等において周知した。	マイ・タイムライン作成講習会等を実施する。また、出前講座や地区防災訓練等において周知する。	
							雲南市	○	出前講座において周知を行った。	マイ・タイムラインの作成について出前講座等において周知を行う。	
							島根県	-	要請がなく未実施	要請に応じて実施する	
							気象台	○	気象防災ワークショップの開催により、避難行動に係る普及・啓発を実施。	地域住民向けにワークショップ・出前講座等を実施し、避難計画(マイ・タイムライン)の作成支援を図る。	
							中国地整(出雲河川)	○	出前講座により説明・周知を行った。	出前講座等により普及啓発を図る。	
避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施	【松江市、出雲市、雲南市】 ・地区防災組織等と連携し、実施可能な地区から順次実施 【島根県、気象台、中国地整】 ・自治体の取組を支援	引き続き実施	-	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整(出雲河川)	-	○	各地区避難訓練時の支援等を実施(持田地区、津田地区、朝酌地区、法吉地区) 上下水道局と連携した訓練の実施(乃木地区)	引き続き出前講座を実施する訓練へ参加する			
							出雲市	○	地区防災訓練へ職員を派遣し、地区災害対策本部と連携し防災訓練を実施した。	地区防災訓練へ職員を派遣し、地区災害対策本部と連携し防災訓練を実施する。	
							雲南市	-	要請がなく未実施	自主防災組織で実施される避難訓練への支援を継続して行う。	
							島根県	-	要請がなく未実施	要請に応じて実施する	
							気象台	-	新型コロナウイルス感染拡大による開催縮小の影響で、協力の依頼なし。	斐伊川水防演習等、開催に協力する。	
							中国地整(出雲河川)	-	要請がなく未実施	要請に応じて自治体の取組を支援する。	
高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組	【松江市、出雲市、雲南市】 ・高齢者福祉部局、福祉施設等と連携し、講習会等を実施 【島根県、気象台、中国地整】 ・自治体の取組を支援	引き続き実施	-	松江市 出雲市 雲南市 島根県	-	○	民生児童委員、社会福祉協議会への防災研修を開催し、避難情報の変更情報提供を行った	引き続き民生児童委員、社会福祉協議会への防災研修を開催する			
							出雲市	○	健康福祉部と連携し、出前講座や地区防災訓練において高齢者の避難行動の理解促進に取り組んだ。	健康福祉部と連携し、出前講座や地区防災訓練において高齢者の避難行動の理解促進に取り組む。	
							雲南市	○	関係部局と連携し、福祉施設等への周知を行ったほか、出前講座等において高齢者の避難行動の理解促進に取り組んだ。	関係部局と連携し、福祉施設等への周知を行うほか、出前講座等において高齢者の避難行動の理解促進に取り組む。	
							島根県	○	出前講座を実施。(6/25やくものお家(松江市)、8/30直江ジャンジャンクラブ(出雲市))	出前講座を継続して実施する	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和3年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R3年度 対象外：-	令和3年度に実施した内容	令和4年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
	地域防災力向上のための人材育成	【松江市、出雲市、雲南市】 ・地域防災リーダーの育成等を実施 【島根県、気象台、中国地整】 ・自治体の取組を支援	引き続き実施	協議会全体	気象台 中国地整(出雲河川) 松江市 出雲市 雲南市 島根県 気象台 中国地整(出雲河川)	○ - ○ ○ ○ ○ ○ -	・令和3年9月23日 島根県ろうあ連盟・出雲市聴覚障害者協会主催による聴覚障害者向け防災講座に講師を派遣し、防災気象情報について講演を行った。 要請がなく未実施 国・県が実施する研修に参加を呼び掛けた市主催の地域防災リーダー研修を開催(コロナ禍のため中止)防災士取得の促進補助金の交付(R3実績1件) 地域防災力の向上のため、防災士の資格取得にかかる補助を実施した。 研修会等の周知を行った。 地域の防災意識向上や自主防災活動の活性化を図るため、自主防災組織リーダー研修を11月6～7日に実施した。今後、防災士養成研修を2月11～12日に実施する。また、個別避難計画の策定を支援するため、避難行動要支援者実務研修を8月24日に実施した。 ・令和3年6月14日 県・市町村職員向け「水防(計画)研修」に講師を派遣し、防災気象情報と発表基準について講演を行った。 ・令和3年6月15日 松江地区防災関係機関連絡会議に講師を派遣し、防災気象情報の利活用について講演を行った。 ・令和3年9月19日 2021年度島根県防災士養成研修に講師を派遣し、災害関連情報と予報・警報について講演を行った。 ・令和3年11月6日 島根県自主防災組織リーダー研修に講師を派遣し、防災気象情報の利活用について講演を行った。 ・令和3年11月17,19日 松江市大場公民館 公民館職員向け研修に講師を派遣し、大雨・台風に関する知識について講演を行った。 ・令和4年2月11日 2021年度防災士養成講座に講師を派遣し、災害関連情報と予報・警報について講演を行った。 ・令和4年3月13日 出雲市高梁地区防災講演会に講師を派遣し、防災気象情報について講演を行った。	引き続き、各種取組の開催に協力する。 要請に応じて自治体の取組を支援する。 引き続き国・県が実施する研修に参加を呼び掛ける引き続き市主催の地域防災リーダー研修を開催する引き続き防災士取得の促進を支援する。 防災士の資格取得にかかる補助を実施する。 自主防災組織を中心に研修会等の周知を行う。 引き続き、自主防災組織リーダー研修、防災士養成研修及び避難行動要支援者に関する研修を実施する。 引き続き、各種研修や出前講座等に講師を派遣し、地域防災力向上を支援する。	
②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動									
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備									
	洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備(再掲)	・CCTV、危機管理型水位計の設置(済) ・簡易型河川監視カメラ設置	R3年度	中国地整	中国地整(出雲河川)				
	河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上(再掲)	・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上	引き続き実施	中国地整	中国地整(出雲河川)			「①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備」記載事項	
■水防活動の効率化及び水防体制の強化									
	消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市	松江市 出雲市 雲南市	○ ○ ○	消防本部で情報伝達訓練を実施 情報伝達訓練を実施した。 雲南市消防団風水害時活動マニュアルを策定し、連絡体制や活動体制を共有した。	引き続き消防本部で情報伝達訓練を実施する。 引き続き、情報伝達訓練を実施する。 連絡体制や活動体制について確認、共有する。	
	斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	・斐伊川本川の重要水防箇所や洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 中国地整	中国地整(出雲河川)	○	出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施した。	出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施する。	
	水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練(斐伊川水防演習)と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	引き続き実施	協議会全体	中国地整(出雲河川)	-	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から斐伊川水防演習が中止となり、講習会も中止。	令和4年6月に松江市内で開催予定の斐伊川水防演習において、水防専門家を講師とした講習会を実施する予定。	
	備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整(出雲河川)	○ ○ ○ ○ ○	水防資機材の点検を実施 水防団員と共同で水防資機材点検を実施した。また、古くなった土のう袋等の資機材を更新した。 水防資機材の点検を実施した。 水防資機材の備蓄量等を島根県水防計画に明記した各水防支部において、支部連絡調整会議などにより情報共有 支援物資情報の共有を図った。 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に書面で周知した。	引き続き水防資機材の点検を継続的に実施する。 水防資機材の点検及び資機材の更新を継続的に実施する。 引き続き水防資機材の点検を継続的に実施する。 水防資機材の備蓄量等を島根県水防計画に明記する 支援物資情報の共有を図る。 保有資材の種類、数量、保管場所について、水防連絡会を利用し関係者に周知する。	
	水防に関する広報の充実	・広報媒体、出前講座・研修等を通じて周知(引き続き実施)	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 中国地整	松江市 出雲市 雲南市 中国地整(出雲河川)	○ ○ ○ ○	自治会へのスピーカーの操作研修、PTA連合会への防災メール登録促進等実施 広報誌、防災ハザードマップ、SNS、出前講座等により水防に関する周知を図った。また、防災行政無線戸別受信機、いずも防災メール等の加入促進の広報を実施した。 出前講座を実施した。 水防月間に合わせてポスター、リーフレットを自治体に配布した	引き続き研修会等を実施する 広報誌、防災ハザードマップ、SNS、出前講座等により水防に関する周知を図る。また、防災行政無線戸別受信機、いずも防災メール等の加入促進の広報を実施する。 出前講座等を継続して実施し、周知する。 広報媒体、出前講座等により水防に関する広報を実施する。	
	水防関係者間での連携、協力に関する検討	毎年、出水期前に水防連絡会を開催し、水防体制や連絡系統を確認・共有。担当者会議で、出水期における水防活動等の振り返りを実施・共有	引き続き実施	松江市	松江市	○	松江建設業協会と市関係部局との打合せを実施し、災害時の応急対応における役割等を再確認した	関係者間で対応箇所の現地確認を実施	

○「斐伊川流域の減災に係る取組方針」に基づく取組の進捗状況(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	目標時期	取組機関	主務	令和3年度末の達成状況 前倒しで実施：◎ 予定どおり実施：○ 作業中：△ 未着手：× R3年度 対象外：-	令和3年度に実施した内容	令和4年度に実施する内容(予定)	備考
事項	取組内容								
				松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	出雲市	○	水防連絡会、担当者会議において、水防活動の振り返り、連携を図った。	引き続き、水防連絡会、担当者会議において連携を図る。	
					雲南市	○	出水期前に、排水訓練の実施や消防団等水防関係者との打合せにより、水防体制や連絡系統の確認・共有を図った。	水防体制や連絡系統を確認・共有する。	
					島根県	○	支部水防連絡調整会議や斐伊川水防連絡会(書面会議)により情報共有	出水期前の関係者会議の開催などにより情報共有	
					中国地整 (出雲河川)	○	水防連絡会、洪水予報連絡会により関係機関の水防連絡体制(系統)を確認した。 減災対策協議会担当者会議で今出水期における水防活動等の振り返りを実施、共有する。	引き続き、水防連絡会、担当者会議において水防体制や連絡体制の確認・共有、水防活動等の振り返りを実施する。	
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策									
■排水活動に資する基盤等の整備									
	大橋川改修	・大橋川改修事業の促進	順次実施 (H27. 12. 24 公表対応)	中国地整	中国地整 (出雲河川)	○	整備計画に基づき順次実施した。	整備計画に基づき順次実施予定	
■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施									
	排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)の作成	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	黒田西原地区浸水対策のため、黒田西原地区1号、2号ポンプ運転表示灯設置及び流域外からの雨水を処理するため、新たに排水ポンプ設計を実施した。	黒田西原地区浸水対策のため、排水ポンプ設置工事を行う。	
					出雲市	○	島根県水防計画にて県の排水施設を確認	国・県と連携し進める。	
					雲南市	○	三刀屋川(三谷川、新田川)において排水ポンプ車及び常設ポンプを稼働した。	内水氾濫が発生するおそれのある河川について、河川水位による排水ポンプ車の出動及び常設ポンプを稼働する。	
					島根県	○	水防計画に各排水施設を記載し、情報共有を図った	国・市と連携し進める	
					中国地整 (出雲河川)	×	各機関と排水計画(案)を共有できなかった。	各機関と排水計画(案)を共有する。	
	排水計画に基づく排水訓練の実施	・排水計画に基づく排水訓練の実施	引き続き実施	松江市 出雲市 雲南市 島根県 中国地整	松江市	○	排水機場ほか水防施設間の情報伝達訓練及び、操作訓練を実施した	引き続きの排水機場ほか水防施設間の情報伝達訓練及び、操作訓練を実施	
					出雲市	-	斐伊川水防演習が開催されなかったため中止した。	斐伊川水防演習に併せ実施を予定していたが中止になったため、国・県と連携し、実施方法を検討する。	
					雲南市	○	市所有の排水ポンプ車の排水訓練を実施した。併せて、常設排水ポンプの稼働も行った。	・常設排水ポンプの排水訓練を実施する。 ・雲南市所有の排水ポンプ車の排水訓練を実施する。	
					島根県	○	排水ポンプ車の排水訓練を実施(雲南県土)	国・市と連携し進める	
					中国地整 (出雲河川)	-	排水訓練を実施できなかった。	排水計画(案)に基づき、排水訓練を実施する。	